

# 令和3年度(2021年)モニタリングシート

施設名		東浅川小							学童保育所第1第2クラブ						
視点	評価項目			6月			9月			12月			所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	
	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置 【常勤数、非常勤数、加配数】	在籍児童数に見合った職員配置であるか 【日報】	C 支援単位に対して支援員の配属人数が少ないと、適正な配置にすること。	B		C 支援単位に対して支援員の配属人数が少ないと、適正な配置にすること。	B		B 配置基準を順守すること。	C		C 職員配置は適正な配置とすること。	B		
	資格者は事業計画どおり配置されているか 【「放課後児童支援員」「放課後児童育成支援師」】		B		B	B	B		B	B	B	B		A 法人内の保育園職員の放課後児童支援員資格取得を推進し、学童で支援員が不足した際の補充ができるようにし、日々の応援体制を組んで配置した。	
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【銀行口座の通帳の有無】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	団体の経営方針が明確であること、きちんと経理がされていること 【独立した会計帳簿】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書類】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	収支計画が適正であること 【収支計画書(収支計画)・事業報告書】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか 【研修件名・内容】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		A コロナ感染症対策でZOOMでの法人内で研修を実施している。外部研修においても積極的にオンライン研修を受講している。	
施設の運営において公正性、公平性、公正性が図られているか	管理運営がきちんとできている職員体制や研修体制がとれていること 【給与の支給が適切に行われているか 【給与規程・賃金台帳】】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか 【事業報告書・実地調査】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか 【日報・月報・事業報告書】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	利用者が公平に施設利用ができる開所日数、開所時間は守られていたか 【日報、月報・事業報告書】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか 【事業報告書・実地調査】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
施設のサービス向上、利用者の增加等を図るために取り組んでいるか	備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか 【日報】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		A 毎日放課後子ども教室に参加し、怪我の対応など常に連携を図っている。	
	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】												A 利用者の満足度は3.0以上である。	B	
	利用者からの苦情処理の体制がとられているか 【相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
て経営している事業が実現され、行的な事業を通じて事業が具現化される	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか 【おたより、連絡帳】	A	システム導入により、児童の入退出を管理し保護者へのメールにより児童の現状把握ができるようになつたことを評価する。	A 入退室管理システム「コードモニタ」の管理、活用方法など、各学年との意見を出し合い見直した。	A 入退室管理システム「コードモニタ」の管理、活用方法を見直し、さらなる活用について評価する。	A 入退室管理システム「コードモニタ」の管理、活用方法を見直し、各学年の意見を出し合い見直した。	A 入退室管理システム「コードモニタ」の管理、活用方法を見直し、保護者からの出欠変更や連絡相談など、相互の連絡など評価する。	A 入退室管理システム「コードモニタ」の管理、活用方法を見直し、保護者のニーズに応じた運用をしていることを評価する。	A コロナ対策としてZOOMを活用しリモートで入所説明会を行つて、新年度に向かって、子育ての状況の説明や保護者との交流も深めることができた。						
	節電、節水等経費の節減に積極的に取り組んでいるか 【年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされているか 【ヒアリング等】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか 【個人情報の取り扱いが適切であるか 【個人情報の保護等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】】	B		B	B	B	B		B	B	B	B		B	
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】												B	B	
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること 【事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか、また、適正に行えるよう体制が整っているか。 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】】	A	昨年度の感染症対策、対応に基づき信頼を定め、引き続き感染防止対策に努めることについて評議する。	A 学園で感染症対策実践例を共有し、対策について検討を行い看護師と共に指針を定めた。また頭頸部及び腹部のケガについて対応と記録を見直した。	A 学園で定められた感染症対策の指針をもとに、対策を徹底している。また頭頸部及び腹部のケガについて対応と記録を確実に行っている。	A 救急学園看護師を中心に国が示す感染レベルに応じた保健活動をマニュアルとして作成し、安全安心な保育内容の実施を徹底している。	B		B				A 救急学園統一で防災用品の見直しを行い、次持ち出し用品と二次持ち出し用品を複数種類持つことによるリスクの高いおやつ時間を減らすことを図った。また、一人用テーブルを購入し、おやつを個別に食べられるようにした。		

期末総合評価	B
所管課コメント	<p>市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。</p> <p>子育て関連事業の実績が豊富であり、法人本部のスケールメリットを生かした、保育士・看護師・管理栄養士など保育に高い専門性を有する安定した経営基盤と運営体制を有していることから安定的な運営を行っている。</p> <p>そのため、専門研修にも力を注ぎ、マニュアルも整備されており、コロナ禍においても新しい日常の活動ができている。職員配置は適正な配置とすること。</p> <p>本施設は平成29年度に増設し、受入児童数を増やしている。今後も学校・地域関係者との連携・交流を一層強めていくことを期待する。</p>